

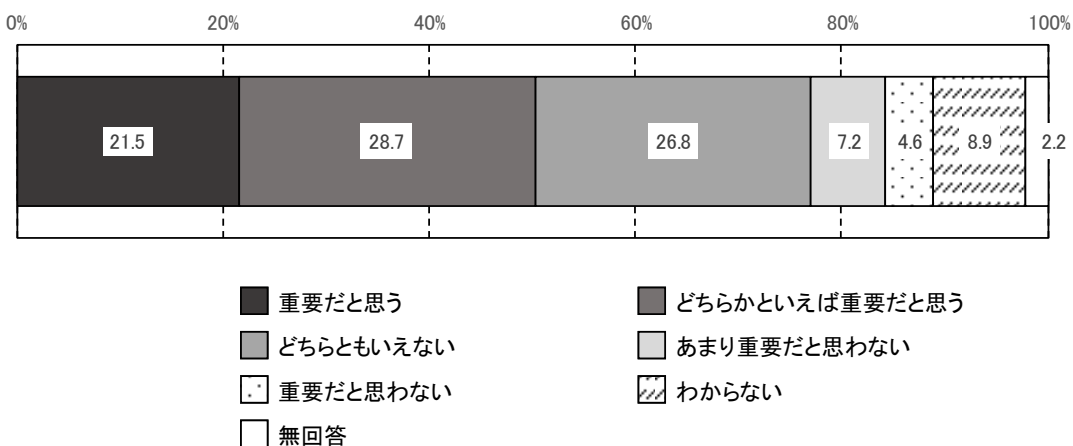
問23 在住外国人との共生

問23 現在、県内では、多くの外国人が暮らし、定住化が進んでいます。あなたは、在住外国人と共生する社会の実現についてどう思いますか。（1つだけ）

全体（図23-1）でみると、「どちらかといえば重要だと思う」が28.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」（26.8%）、「重要だと思う」（21.5%）の順となっている。

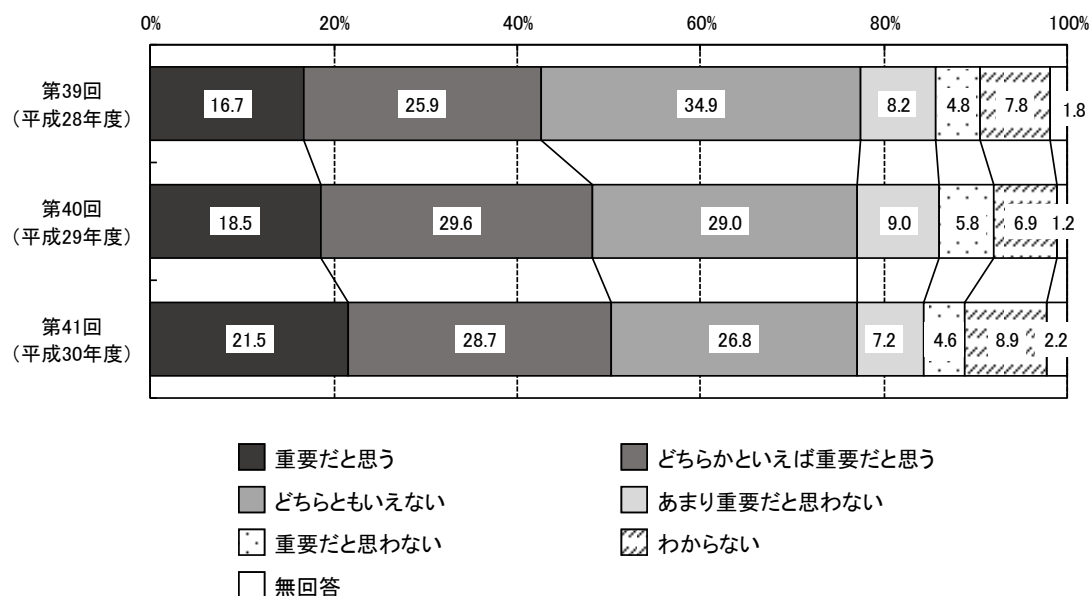
図23-1 在住外国人との共生

回答者数(n = 1,436)



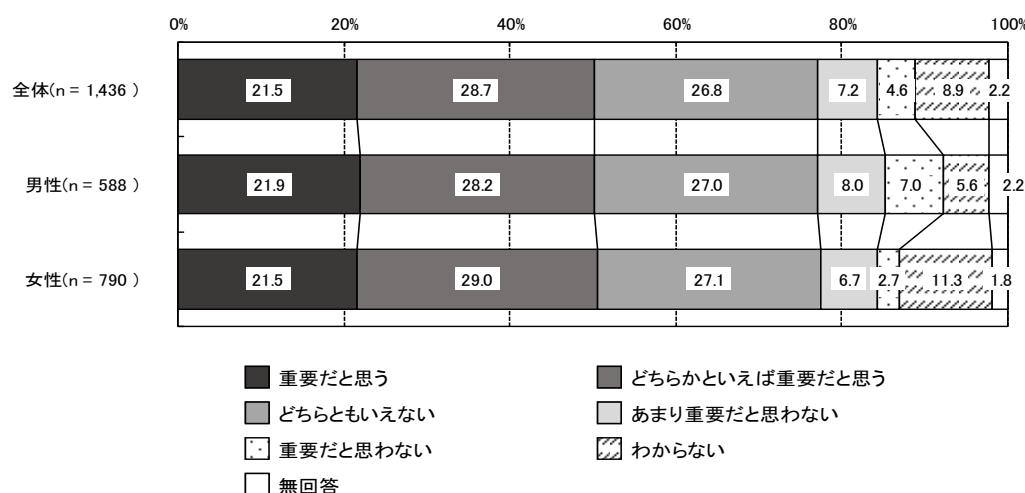
前々回・前回比較（図23-2）でみると、「重要だと思う」は前回から3ポイントの増加、「どちらかといえば重要だと思う」では前回から0.9ポイント、「どちらともいえない」では2.2ポイント、「あまり重要だと思わない」では1.8ポイント、それぞれ減少している。

図23-2【前々回・前回比較】 在住外国人との共生



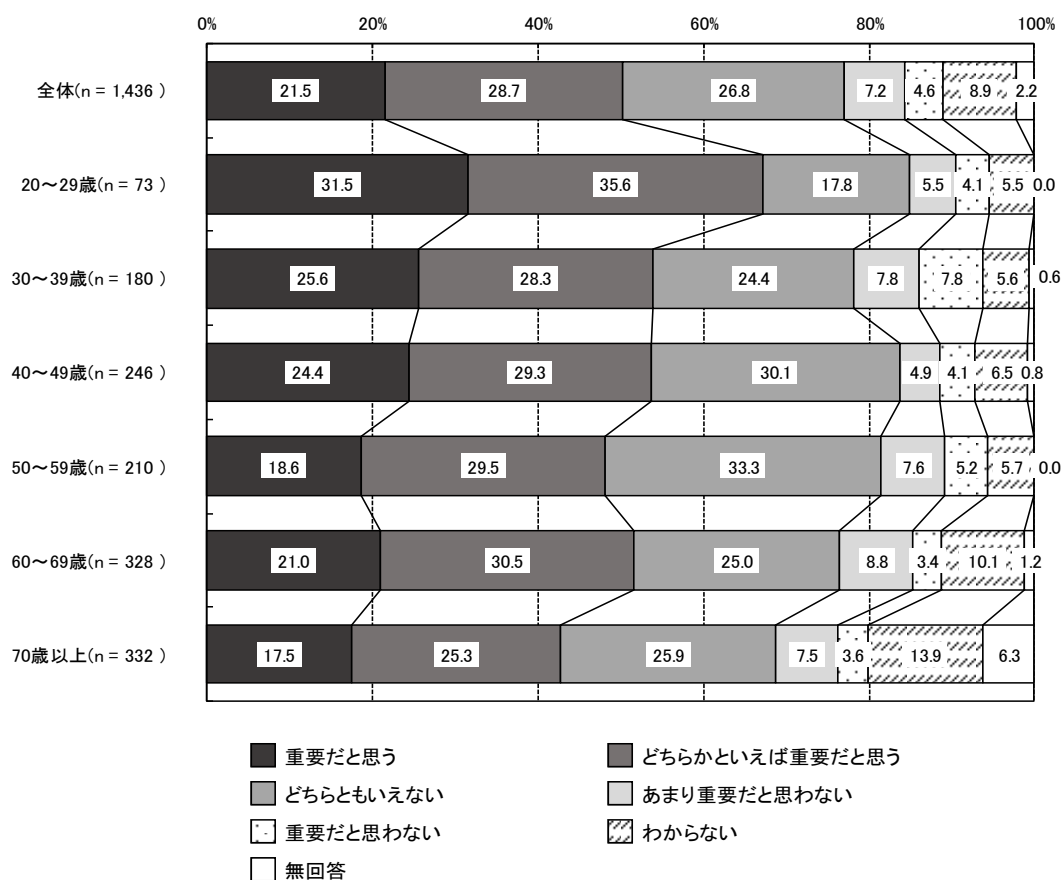
性別（図 23-3）でみると、「重要だと思う」と「どちらかといえば重要だと思う」の計は男性が 50.1%、女性が 50.5%と、女性が男性より 0.4 ポイント高くなっている。

図 23-3 【性別】 在住外国人との共生



年代別（図 23-4）でみると、「重要だと思う」と「どちらかといえば重要だと思う」の計は 20 歳代が 67.1%と最も高く、70 歳以上は 42.8%と最も低くなっている。

図 23-4 【年代別】 在住外国人との共生



居住圏域別（図 23-5）でみると、「重要だと思う」と「どちらかといえば重要だと思う」の計は東濃圏域が 53.0%と最も高く、飛騨圏域が 43.5%と最も低くなっている。

図 23-5 【居住圏域別】 在住外国人との共生

